

# 令和4年度 奈良市都祁交流センターに係る

## 奈良市指定管理者選定委員会 会議録

開催日時	令和5年1月11日(水) 午後2時00分から午後4時00分まで	
開催場所	奈良市役所 北棟4階 第402会議室	
議 題	1 委員長及び委員長職務代理者の選任 2 施設の概要、指定管理者の選定方法及び審査方法について 3 奈良市都祁交流センターの指定管理者候補者の審査(書類審査・面接審査)	
出席者	委員	青木委員、山本委員、佐野委員、米田委員、今中委員【5名出席】
	事務局	吉田課長、下谷係長、福西
開催形態	公開(傍聴人 1名)	
決定事項	1 委員長に青木委員を選任し、委員長職務代理者を佐野委員とすること。 2 奈良市都祁交流センターの指定管理者の候補者を「一般財団法人 奈良市総合財団」と選定すること。 3 候補者選定の審査結果を奈良市長へ報告すること。 4 審査結果は、個人情報を除いて奈良市ホームページに公開すること。	
担当課	市民部 都祁行政センター 地域振興課	
<b>議事の内容</b>		
1 委員長及び委員長職務代理者の選任 委員長に青木委員が互選された。委員長職務代理者に佐野委員を委員長が指名した。 2 施設の概要、指定管理者の選定方法及び審査方法について 施設の概要、指定管理者に選定方法及び審査方法について事務局から説明。 3 奈良市都祁交流センターの指定管理者候補者の審査(書類審査・面接審査) ・申請団体の「一般財団法人 奈良市総合財団」の書類審査を実施。審査結果を集計し、面接審査の対象と決定した。 ・申請団体の「一般財団法人 奈良市総合財団」の面接審査を実施。申請者からの事業計画等の説明後、選定委員との質疑応答を経て審査結果を集計した結果、「一般財団法人 奈良市総合財団」を奈良市都祁交流センターの候補者に選定した。		
<b>質疑・応答の要旨</b>		
委員	＜一般財団法人 奈良市総合財団の面接審査＞	
申請者	新規事業の説明の中で、5つの事業について説明があったが継続事業も含まれているのか。 継続してきた事業も含まれるが、昨年あたりから試験的にスタートしたものを内容、開催日数、実施形態等を精査し新たに実施する。また、コロ	

	<p>ナ禍を理由に実施できなかった参加型の事業に組み替えることを考えている。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>新規事業に記載されているものは、多様な枠組を意識して計画されているが、仮に枠組を外して考えるとするならどんな事業を実施したいか。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>都祁地域は東部山間に位置しており、自然豊かであるため自然をそのまま体験できる事業。例えばキャンプ等に関連した事業。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>アンケートを実施されているが、施設に対して期待することや望むことについてのアンケートは実施していないのか。実施しているなら、どんな意見があったのか教えて欲しい。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>事業のなかでアンケートを実施する際、自由記述欄を設けているため望むことについて意見をいただくことはある。そのなかでは、貸し出し図書の新刊の充実や施設の利用料金についての意見が主である。ホールを使用してのコンサートの実施の要望もあるが予算等の兼ね合いにより実施できていないことが現実である。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>地域住民の施設を利用していない方に対してどのような働きかけをしているのか。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>しみんだよりへの掲載や、地域内の自治会および各学校を通してのチラシの配布を行っている。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>大型看板印刷について具体的に教えて欲しい。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>センターに印刷機がある。A0 への拡大印刷や横断幕等の印刷に使用できる。現在は、こういった機材も普及しているが、旧都祁村の時代は、約100万円の収益を上げることもあった。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>令和元年度の来場者数の推移について、平成30年度と比較し3,000人程度減少しているが、それはなぜか。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>令和元年度末の令和2年3月より新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、同時期に多くの事業が実施することができず、また学校行事等の利用予定もキャンセルとなったため。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>広報業務について、ホームページの更新は頻繁に行われているのか。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>行事予定表は毎月更新しており、変更等あれば随時更新している。また、実施事業等のチラシをPDFで掲載している。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>ホームページ以外のSNS等を使用して広報はしているか。</p>
<p>委員 申請者</p>	<p>していない。</p>

<p>委員</p>	<p>事業計画書の中に、都祁地域において「農村文化という言葉抜きにして文化振興とは言えず」とあるが具体的な方策はあるか。</p>
<p>申請者</p>	<p>過去に実施していた青空市を復活することを通し、現在高齢化している農家の方に生きがいを持ってもらいたい。</p>
<p>委員</p>	<p>奈良市総合財団は奈良市内の50箇所の施設を管理しているが、連携という点で強みと感じている部分はあるか。</p>
<p>申請者</p>	<p>現在、奈良市総合財団には多様な資格や経験を有している80名の職員が在籍している。そのなかで、各施設間での人事異動や人事交流することにより、人材を有効活用できる点が強みである。</p>
<p>委員</p>	<p>奈良市総合財団のソフト面の強みは何か。</p>
<p>申請者</p>	<p>各施設での課題や情報や成功事例、アイデアの共有ができる点。</p>
<p>委員</p>	<p>地域に根差した施設であり、地域と連携し夏まつり等を実施しているところから、青年団や商工会議所等のつながりはあると思うが、企画についてコミュニケーションはあるのか。</p>
<p>申請者</p>	<p>各団体の中心となっている人物が地域内の住民ということもあり、普段から屈託のない話がされている。その中でアイデアの共有が行われている。</p>
<p>委員</p>	<p>今回指定の期間が2年間であるということで、例年より短く期間内に成果を出すということは大変であると思うが意気込みはあるか。</p>
<p>申請者</p>	<p>2年で終わりということは考えていない。長いスパンで考え施設を守っていく心意気である。</p>